

教 育 民 生 委 員 会 会 議 録

1. 日 時 平成22年5月24日(月曜日)
午前11時57分~午後0時04分
2. 場 所 委員会室
3. 出席委員 布施文子 委員長 河本芳久 副委員長
徳並伍朗 委員 大中 宏 委員
原田 茂 委員 山本昌二 委員
萬代泰生 委員 有道典広 委員
秋山哲朗 議長
4. 欠席委員 なし
5. 出席した事務局職員
重村暢之 局長 岩崎敏行 主査
6. 説明のため出席した者の職氏名
村田弘司 市長 林 繁美 副市長
山田悦子 市民福祉部長 田代裕司 市民福祉部地域福祉課長

午前 11 時 57 分開会

委員長（布施文子君） それでは只今より教育民生委員会を開会いたします。先程の本会議におきまして本委員会に付託されました議案 1 件につきまして審査いたしますのでご協力をよろしくお願いいたします。

それではこれより審査を始めます。議案第 6 号平成 22 年度美祢市住宅資金貸付事業特別会計補正予算（第 1 号）を議題といたします。執行部から説明を求めます。はい、田代地域福祉課長。

市民福祉部地域福祉課長（田代裕司君） それでは議案第 6 号平成 22 年度美祢市住宅資金貸付事業特別会計補正予算についてご説明を申し上げます。これは、平成 21 年度決算見込みにおきまして、歳出見込みが 3,490 万 8,000 円であるのに対しまして、住宅資金償還金の未納がございまして、歳入見込みが 200 万 8,000 円となり、差し引き 3,290 万円の歳入不足が見込まれます。これを繰上充用するため平成 22 年度補正予算を計上させていただくものであります。平成 22 年度美祢市住宅資金貸付事業特別会計補正予算（第 1 号）の 6 - 10、6 - 11 ページをお開きください。以上によりまして、歳出につきましては前年度繰上充用金を 3,290 万円計上させていただきまして、歳入につきましては、6 - 8、6 - 9 ページにお戻り下さい。款諸収入・項貸付金元利収入・目住宅資金貸付金元利収入といたしまして、同額の 3,290 万円を補正計上させていただくものであります。以上の補正によりまして平成 22 年度美祢市住宅資金貸付事業特別会計に係る既定予算の歳入歳出それぞれ 3,290 万円を追加し、歳入歳出予算それぞれの総額を 3,464 万 7,000 円とさせていただくものであります。よろしくお願いいたします。以上です。

委員長（布施文子君） 説明が終わりました。本案に対する質疑はございませんか。はい、有道委員。

委員（有道典広君） 要は歳入がなかったということですね。去年よりいくらですね去年は収入があったかということと、今後それをまだ取り入れる努力その辺をちょっと説明していただければと思います。

委員長（布施文子君） はい、田代課長。

市民福祉部地域福祉課長（田代裕司君） 有道委員のご質問でございますけれども昨年度、平成 20 年度と平成 21 年度との収納の額の違い、このあたりでございますけれども、平成 21 年度の決算見込みを見ますと収納したものが 192 万 6,743 円で

ございます。平成20年度に収納したものが329万4,208円。一昨年と比較しまして昨年度は少し減ってはおります。収納額が減ってはおります。これは一部の方によりまして繰上償還をされた。このあたりもでございます。でございますけども地域福祉課といたしましては、今日の未償還分の徴収9名おられますけども月末を中心にいたしまして隣戸訪問等積極的に実施しておるところでございます。特に年末とか盆前この間につきましては集中徴収期間と定めまして、係全員をもって対応してるところでございます。今日毎月9名いらっしゃる滞納者の中で毎月支払っていただいている方が3名いらっしゃいます。また偶数月の年金支給月、これに支払っていただける方が2名いらっしゃいます。また平成22年度新たに今年度から、わずかでございますけども毎月払っていただけるといの方が1名いらっしゃいますので、今後平成33年まで償還が続きますけども、未償還額を減らすために努力してまいりたいつもりでございます。以上でございます。

委員長（布施文子君） はい、よろしゅうございますか。そのほか質疑はございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

委員長（布施文子君） それでは本案に対するご意見はございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

委員長（布施文子君） ご意見もないようでございますので、これより議案第6号平成22年度美祢市住宅資金貸付事業特別会計補正予算（第1号）を採決いたします。

本案について原案のとおり決することにご異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

委員長（布施文子君） 全員異議なしと認めます。よって議案第6号は原案のとおり可決されました。

以上もちまして、本日の本会議で本委員会に付託されました議案1件につきましての審査を終了いたしました。それではこれにて本委員会を閉会といたします。ご審査、ご協力誠にありがとうございました。お疲れ様でございました。

午後0時04分閉会

上会議の顛末を記載し、相違ないことを証するためここに署名する。

平成22年5月24日

教育民生委員長

布施文子